

2016年9月18日 牧之原市で開催された
第1回国際スポーツお茶摘み選手権に足を運んできました



小雨がパラつくあいにくの天気でしたが、熱気で雨も遠慮がち



我が社の乗用も会場の彩に一役買わせて
いただきました

最初の競技は被覆材を展開し茶の樹に掛けて固定するタイムを競います



雨が降り濡れた茶園の中で
皆さん必死に走りました
慣れない作業ですが、
上手にできてます
経験してみると
「機械って楽だなあ」
と感じますね



2つ目の競技は、お茶の手摘み

20分間で400gをチームで協力して収穫します

1芯2葉の摘み方のレクチャーを受けて、よーいドン



この日のためにあらかじめ被覆しておいた茶園
関係者が被覆を外すと、良い色になっています
被せの効果がよくわかりますね

籠を小脇に抱え、協力して芽を摘んでいきます
400gって多いの？少ないの？どんだけ？
まだ、足りないの？

20分間、真剣にお茶摘みしてさあ軽量

何と400gぴたりのチームができました お見事です



初めて試みた 第1回国際スポーツお茶摘み選手権
5カ国の外国人選手が出場していました
茶園とのふれあい どんな感想をもってくださいましたか？

自分たちの手で摘んだお茶を手揉みしてもらい
このあとお茶漬けで食べたそうです

被覆材を掛ける作業やお茶摘みも
スポーツにすると結構盛り上がるものですね

最後は最新型乗用に乗って記念撮影です